



# ささゆり

教育目標 「心身ともに健康で、自ら学ぶ児童の育成」  
めざす学校 「子どもが毎日喜んで通える学校」  
学校メールアドレス [nakasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp](mailto:nakasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp)

## 最終号

令和3年3月19日  
七尾市立中島小学校  
TEL 66-0055  
FAX 66-6650  
文責 岩崎

## ありがとう6年生！

3月18日（木）に卒業式が行われました。37名の卒業生が中島小学校を巣立っていきました。私は、卒業生に次のようなはなむけの言葉を贈りました。

### 式 辞

柔らかな風がこのマンダラの丘に吹くようになり、中島小学校に春の訪れを感じさせてくれます。昨年より新型コロナウイルス感染症の蔓延で、新しい生活様式での学校生活を送らざるを得なくなり、本日の卒業証書授与式もこのような形で行われることに、複雑な気持ちで臨まれている方がいるかもしれません。でも、私たち教職員は、少しでも卒業生の心に残る卒業式になればと思い、出来る最大限のことはしてきました。

改めまして、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。満足な練習ができなかったにもかかわらず、凛々しい態度で、卒業証書をもらう一人一人の姿が、頼もしく、とても誇らしくて、私は今、大変感動しています。



今年度はコロナ禍で様々な行事が中止になったり規模を縮小して行ったりしました。運動会もその一つです。しかし、私は代わりに行った「中島スポーツフェスタ」で、卒業生の皆さんから多くの事を学ぶことができ、感謝しています。

その一つが、6年生が中心になって考え、練習し、本番を成功させるという本来の学校行事の大切さを実感できたことです。競技は、三密を避けながらみんなが楽しめる内容を考え、決められた短い練習時間で行いました。特に準備運動は、昼休み下級生に教えに行き、本番では全校児童が楽しそうな表情で躍動している姿を見た時点で、私はスポーツフェスタの大成功を確信するほどでした。その後も昼休み下級生が曲をかけながら踊っている姿を何度も見かけました。皆さんのおかげで、工夫次第で心に残る行事ができることを教えられました。本当にありがとうございます。

中学校へ行っても、目標や目的を明確にして、自分たちで考え、知恵を集め、協力しながら、努力したり挑戦したりするそんな中学生になって下さい。少なくとも皆さんにはそのような力がついていると私は自信をもって言うことができます。

次に、卒業生の皆さんに冬休み私が大変感動した出来事を紹介します。それは正月にテレビで箱根駅伝を見た時のことです。2日目の最終区、先頭を走る創価大学の小野寺選手と2位の駒澤大学の石川選手とのタイム差が3分19秒あり、テレビ解説者は、優勝がもう決まったような話をし、私もそう思ったのでテレビのスイッチを切り、散歩に出かけました。

しばらくたった後、家に帰って創価大学の総合初優勝のシーンでも見るかと思い、スイッチを入れました。すると、私の目に飛び込んできたのは、石川選手が小野寺選手にまさに追いつこうしている場面

でした。私は、テレビ画面にくぎ付けになりました。小野寺選手の苦しそうな顔や走りを見た時、「これはまさかの事が起きるかも」と思いました。そして、駒澤大学が大逆転を起こし、そのまま優勝のゴールテープを切りました。その瞬間、「最後まであきらめないことが奇跡につながる。」と感じたのと同時に、小野寺選手の今後が心配になりました。負けた責任を一人で背負い、精神的ショックの大きさや近年、世間でよくみられるSNSやインターネットによる小野寺選手への誹謗や中傷で、彼が追い込まれ、選手生命が断たれるのではないかと思ったからです。

後日、創価大学の監督が小野寺選手にレース直後にかけて言葉がインターネットに載っていました。「悔しさは絶対に忘れるな！でも卑屈にならず堂々として欲しい。この悔しさをバネにして成長すればよい。」でした。また、テレビでは、ゴール直後の創価大学の合宿所の様子も映っていました。全員が小野寺選手に温かい拍手をしていました。私はその時、「小野寺選手はきっと立ち直れるはずだ。」と、確信しました。なぜなら、厳しくも暖かい声かけができる指導者や小野寺選手を守ったり支えたりする防波堤の役割をしてくれる部員が彼の周りからいます。私は、今後の創価大学や小野寺選手の活躍を大いに期待しています。

卒業生の皆さんも、これからの人生の中で、苦しんでいたり困っていたりする人への声かけや時には防波堤の役割が担うことができるそんな人間に成長することを願っています。

保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。手塩にかけた我が子の門出となる卒業式に出席していただきましたこと、また、これまで6年間、学校の諸活動にご理解とご協力を頂きましたこと、中島小学校の教職員を代表して、深く感謝申し上げます。



さあ、卒業生の皆さん、今年は、東京オリンピックが開かれる年でもあります。新しい時代にふさわしい文化を創っていく皆さんが、自分のよさと可能性を最大限に発揮し、夢と希望をもって、輝く未来に向かって大いに活躍することを祈念して、式辞といたします。

令和3年3月18日

七尾市立中島小学校長 岩崎 洋文

## 頑張ってます中島っ子！

### 令和2年度スポチャレいしかわ

40m	1位	2年生(10秒8)	3位	4年生(9秒6)
シャトルボール	4位	1年生(111回)	4位	5年生(137回)
8の字跳び	5位	3年生(266人)		

「市民のねがい」子ども絵画コンクール 高学年の部 優秀賞 5年 仲野 このは

いしかわ子ども交流センター七尾館 1月イラスト 七尾館賞 4年 谷口 璃子

七尾みなとロータリークラブ杯 第24回U12バスケットボール中島大会

女子の部 優勝 中島ミニバスケットボールクラブ

男子の部 3位 中島ミニバスケットボールクラブ

### Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

TEL 0767-52-0783

相談内容: 悩んでいること, 困っていること

\*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

